

YOSHIDA

令和9年度てがらこども園 入園説明会



社会福祉法人 陽心福祉会





てがらこども

てがらこども
センター



社会福祉法人 陽心福祉会について

★昭和39年4月認可外保育施設設置

★平成29年新園舎竣工。認可保育所及び保育所型認定こども園移行。

★令和2年4月社会福祉法人陽心福祉会設立。幼保連携型認定こども園へ移行。

★令和3年5月みどりヶ丘幼児園かまえ分園設置。

★令和6年第二園舎、第二園庭整備

★令和7年誰でも通園制度開始。



本園舎



第二園舎



分園舎



第二園庭

施設長予定者の紹介

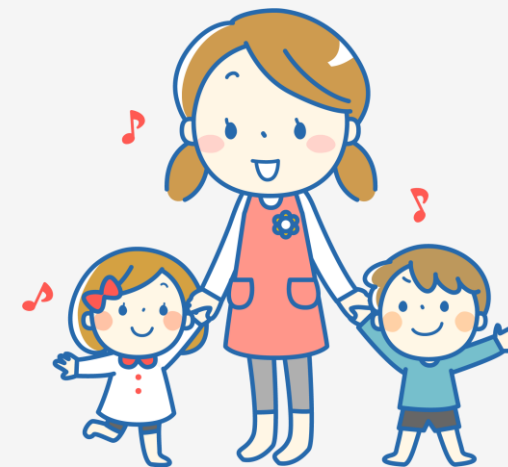


1 【氏名】

北野 和子(きたの かずこ)

2 【略歴】

- 1978年～ 姫路市市役所職員採用 公立保育所の保育士として勤務
(豊富・中央乳児・高岡・めぐみの各保育所)
- 1993年～ 姫路市公立保育所の主任保育士として勤務
(南部乳児・鈴が峰・砥堀・的形の各保育所)
- 2004年～ 姫路市公立保育所の所長として勤務
(山田、的形の各保育所)
- 2009年～ 姫路市立的形保育所と的形幼稚園の所長・園長を兼任
両施設の幼保連携型認定こども園移行に携わる。
- 2012年～ 姫路市立高浜保育所に所長として勤務
- 2016年～ 姫路市市役所退職後、保育所等訪問支援事業所プレイジム
に訪問支援員として勤務



教育・保育内容について

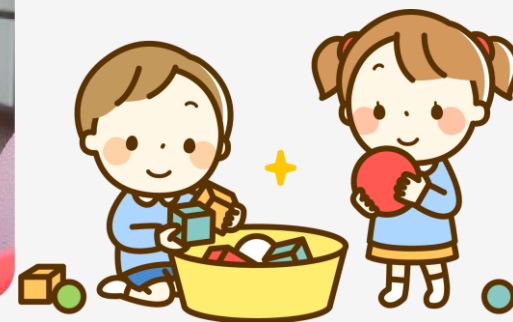


公立園の教育・保育を十分に引き継ぎます

★施設長予定者は、公立園での勤務経験を活かし、公立園から私立園に移行する橋渡しを行います。

★法人の中でも経験豊富で信頼のおける職員を新園に異動させる予定です。引継ぎは、この職員を中心に実施し、法人内でも引き継ぎチームを編成し、適宜会議等を行っていきます。

★三者協議会等で、丁寧に保護者の皆様の意見を聞き、合意形成を図った上で進めていきます。



豊かな遊びと様々な体験活動を大切にします



1 園庭・園舎・設備からも、こどもが主体的に、様々な豊かな遊びが展開できる様に工夫。



2 カリキュラムは公立園のものを引き継ぎ、加えて、法人所有のバスなども活用した、様々な体験活動を提供。



3 地域を中心に、自然に多く触れ、5感を育む。神社等近隣施設との連携を始めている。



探究活動にはICTも活用します



- 1 ipadに様々なICT教育アプリが入っています。探究活動として、こどもが主体的に取り組める内容です。



- 2 これからの時代に必ず必要な、プレゼンテーションも行っています★



- 3 ICT + 自然や、デジタル + アナログもテーマの一つ。自ら考え取り組んで行く姿が見られます。可能性は∞

様々な方法で保護者の皆様との連携をはかります



- 1 行事は現在のを引き継ぎます。また行事は土曜日にも開催したいと考えています。
- 2 日々の様子、ライブ配信等、デジタルの導入
- 3 定期面談の実施。信頼関係の構築
- 4 カリキュラムとして専門講師を招いた活動を導入



計画地と園舎・園庭について



計画地の場所



手柄保育所

手柄幼稚園

今次計画地
手柄保育所の目の
前の土地。現在は
建物を取り壊され、
空き地になっています。

設計コンセプト



あそびにふれる



豊かなあそびを
はぐくむこども園



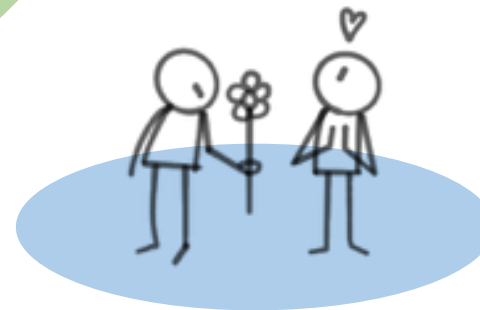
つながりにふれる



しよくにふれる



ぬくもりにふれる

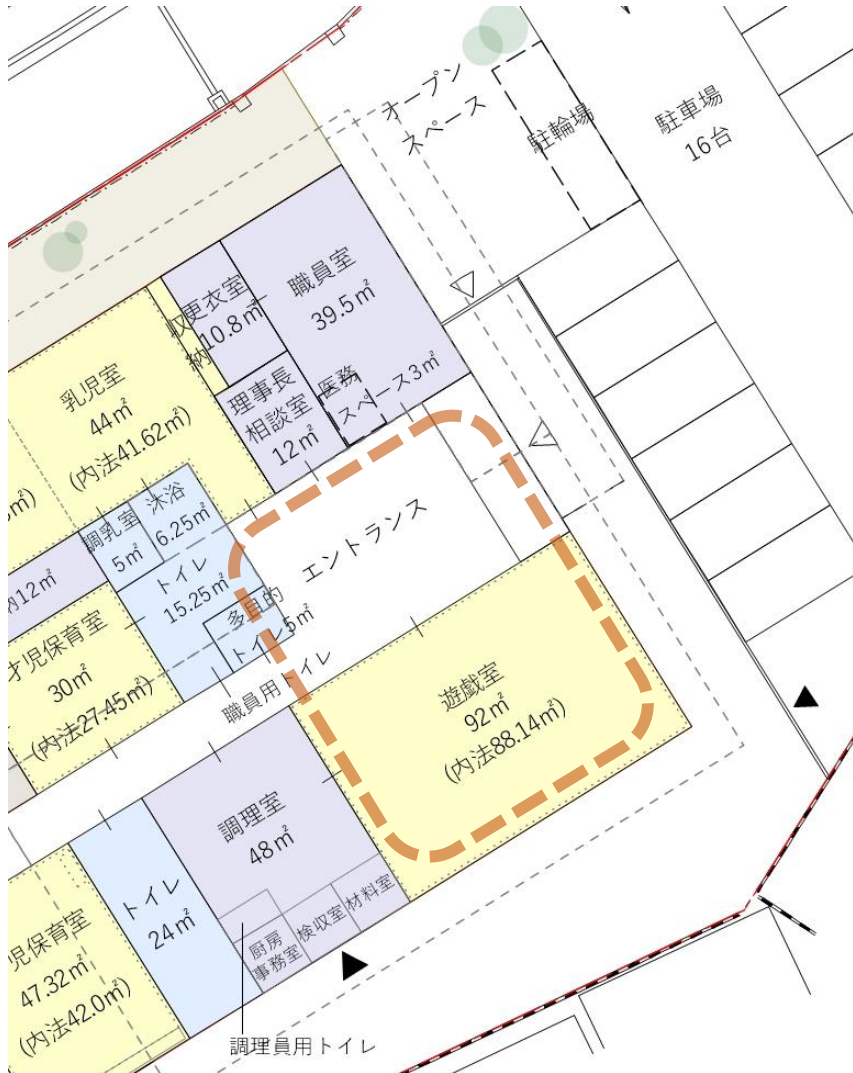


やさしさにふれる



設計プラン

エントランスー遊戯室



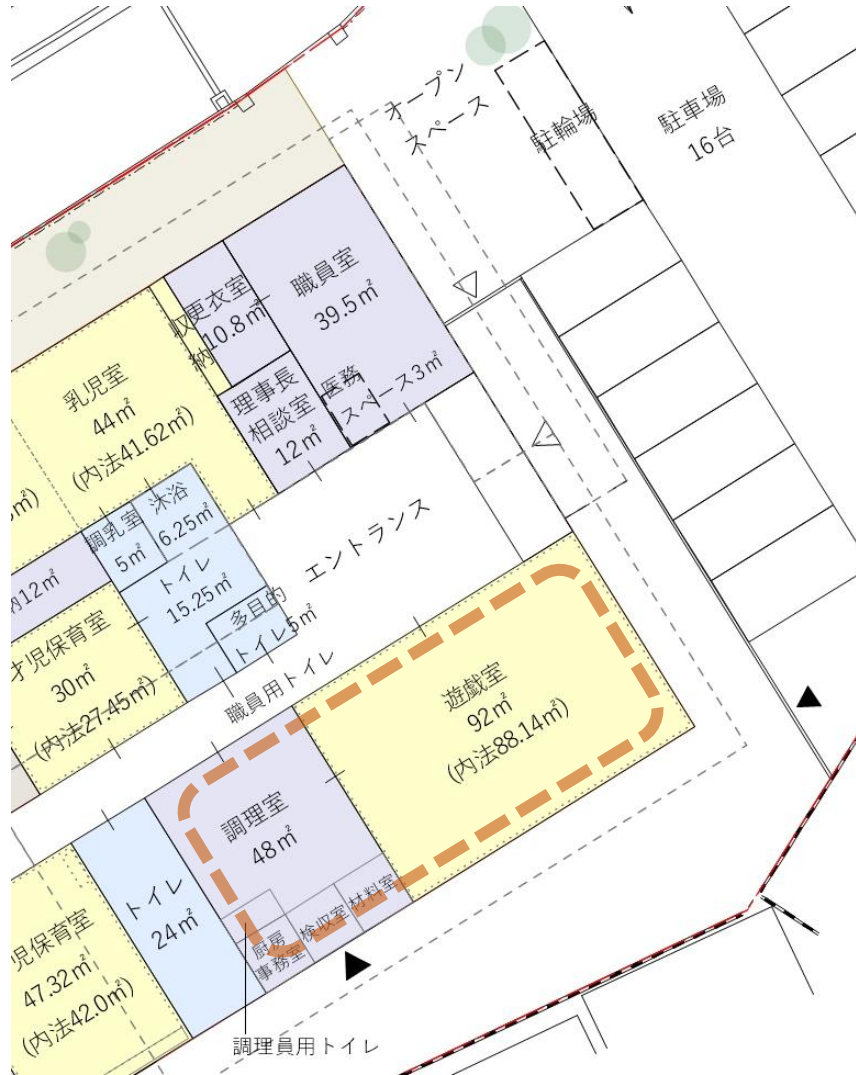
◀ 建具を開ける
ことで一体で
利用できる

▼ 閉めた時



◀ 遊戯室
壁収納ステージ
左：利用時
右：収納時

調理室－遊戯室



▲調理室に窓を設置し遊戯室をランチルームとして利用



乳児保育室・乳児トイレ



◀可動式家具で多様な使い方ができる乳児保育室
定員構成に柔軟に対応可能

▼乳児トイレ・沐浴室



幼児保育室・幼児トイレ

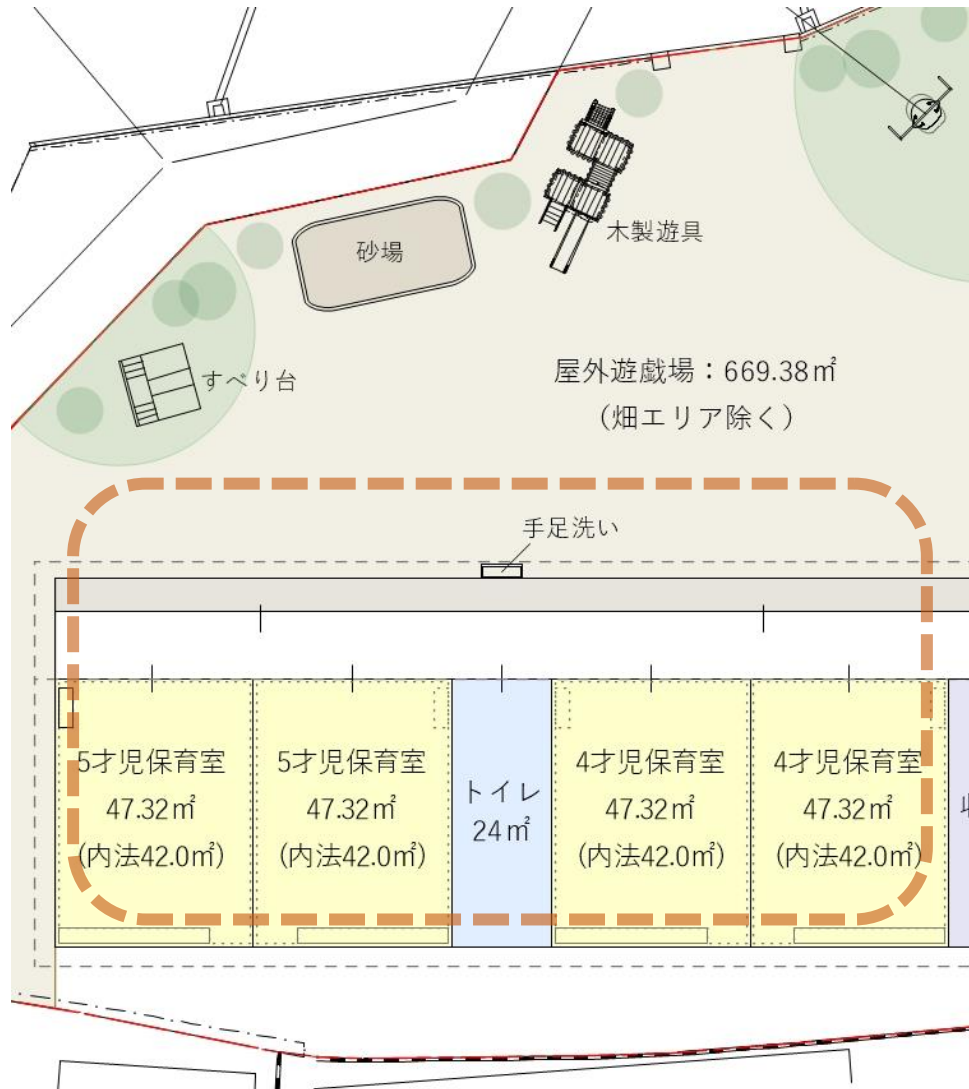


▲ぬくもりを感じる保育室



▶幼児トイレ

保育室－廊下－屋外遊戯場



▲開放感のある保育室前の廊下

◀保育室から屋外遊戯場を見ることができる

屋外遊戯場



▲インクルーシブ遊具



▲乳児エリア





ご清聴ありがとうございました。